

二学期がんばったこと

2年松組 小がわ あおい

ぼくは、2学き がんばったことが 2つあります。

1つ目は、さか上がりです。さか上がりは かんたんだと思っていました。やってみると、手がのびてしまって回れなくて、むずかしいし、地めんをあまりつよくけれなくて 体がもち上がらないので、「できないのかな」と、心の中で思いました。だけど、○○○○○○ちゃんが、

「うでと足に力を入れたほうがいいよ。」

というアドバイスをくれたので、そのとおりにやってみるとできました。すると、○○○ちゃんが、

「できたね。」

と言ったので、ぼくも、

「うん。」

と、言いました。とても うれしい気持ちになりました。がんばってよかったと思えました。これからもいろんなわざに ちょうせんしたいと思えました。

2つ目は、うんていです。うんていは、ぼうを手でもったら、もう一本の手で つぎのぼうをつかんで進みますが、つぎのぼうをつかんで進もうと思ってもできないので、二放課と昼放課にいつもれんしゅうをしていたら、かわがめくれてしまい ほけんの先生に、

「5日の間、うんていや てつぼうをやらないほうがいいよ。」

と言われてがっかりしました。でも、なおったら、がんばろうと思えました。やっとなおった日、手におもいっきり力を入れて前に進んでみると できました。やっぱり手のかわが めくれても あきらめずに がんばってよかったと思えました。ど力すれば やれることが分かりました。

2学きは、いろんなことで体を動かしました。3学きも体をいっぱい動かして元気いっぱいすごしたいと思えました。